

北朝鮮によるミサイル発射への対応について

このことについて、国からの情報及び本県の対応は次のとおりです。
なお、今後とも情報収集に努めてまいります。

1 発射の状況

本日、午前 9 時 31 分頃、北朝鮮西岸から南に向かって 1 発の人工衛星と称するミサイルが発射された。

2 国からの情報等（いずれも内閣官房からのエムネットによる）

09:31 北朝鮮の「人工衛星」と称するミサイルが南方向に発射。

発射場所は北朝鮮西岸、発射方向は南、発射数は 1。

09:41 北朝鮮の「人工衛星」と称するミサイルは、沖縄県上空を通過した模様。
破壊措置の実施はなし。

落下物の落下推定時刻及び落下推定場所

- ・ 落下物 1 09:37 頃朝鮮半島の西約 150km の洋上（黄海）に落下
- ・ 落下物 2 09:39 頃朝鮮半島の南西約 250km の洋上（東シナ海）に落下
- ・ 落下物 3 09:39 頃朝鮮半島の南西約 250km の洋上（東シナ海）に落下
- ・ 落下物 4 09:45 頃本邦の南約 2,000km の洋上（太平洋）に落下

3 県内への影響

エムネットで情報入手後、直ちに各市町村あて被害等の報告を求めたところ、午前 10 時 30 分現在、落下物や被害の報告はない。

4 本県の対応

- ・ 午前 7 時より、宿日直を含む職員 6 名体制で警戒・情報収集を実施。
- ・ 国からの情報受信（エムネット）後、直ちに、関係先（各部局庁等、市町村等、防災関係機関）に連絡し、情報収集に努めた。